

第36回 徳島県新型コロナウイルス感染症対策本部会議

(徳島県新型インフルエンザ等対策本部会議)

日 時：令和2年11月5日(木)
15時10分から
場 所：県庁3階 特別会議室

◎協議事項

○年末年始に向けた感染防止対策について

「年末年始」新型コロナにご注意を！

～ 全国知事会からのメッセージ ～

今年も残すところ2か月を切りました。年末年始の帰省や旅行をご検討されている方も多いかと思います。

人の移動に伴い、新型コロナウイルス感染症が拡大することのないよう、帰省や旅行の際には下記の点に十分留意していただくようお願いします。

- ・ 年末年始の時期は、人の移動が集中し「密」になりがちのため、帰省や旅行を分散していただくようご協力をお願いします。各企業におかれても、従業員の皆さんの休暇の分散取得にご協力をお願いします。
- ・ 注意力の低下や気の緩みなどにより、感染リスクが高まる「5つの場面」に注意しましょう。
 - ① 飲酒を伴う懇親会等
 - ② 大人数や長時間におよぶ飲食
 - ③ マスクなしでの会話
 - ④ 狭い空間での共同生活
 - ⑤ 仕事から休憩室、喫煙所、更衣室等への居場所の切り替わり
- ・ 会食の際には、「飲酒は少人数・短時間で」、「席の配置は斜め向かいに」、「ガイドラインを遵守したお店で」など、感染リスクを下げながら楽しむ工夫をしましょう。
- ・ 「体調の悪い方」は、帰省や旅行を控えましょう。また、帰省先や旅行先で体調が変化した場合は会食や外出・観光は控え、感染拡大防止のためにその地域の保健医療当局に協力して下さい。
- ・ 新型コロナウイルス感染症は誰もがどこでも感染する可能性があります。自分もいつ感染してもおかしくないと考え、感染者のみならず、医療従事者はじめ国民の健康や暮らしを支えている方々及びその家族などに対し、思いやり、支えあいの気持ちを持ちましょう。そして、都道府県外からの帰省者・旅行者をあたたかく迎えましょう。

令和2年11月5日

全国知事会

新型コロナウイルス 年末年始の感染予防について

新型コロナウイルス感染症対策分科会提言（令和2年10月23日）より

休暇の分散取得にご協力ください

年末年始の時期は、帰省や旅行が集中し感染リスクが高まります

県民の皆様 帰省や旅行の分散にご協力をお願いします

事業者の皆様 従業員の休暇の分散取得にご協力をお願いします

感染リスクが高まる「5つの場面」に注意しましょう

- ① 飲酒を伴う懇親会等 回し飲みや箸などの共用に注意！
- ② 大人数や長時間におよぶ飲食 大きな声での会話を控える
- ③ マスクなしでの会話 近距離での会話では特に注意！
- ④ 狭い空間での共同生活 トイレなどの共用部分での感染に注意！
- ⑤ 居場所の切り替わり 休憩室や喫煙所、更衣室でも対策が緩まないように

感染リスクを下げながら会食しましょう

- ① 少人数・短時間で
 - ② なるべく普段一緒にいる人と
 - ③ 深酒・はしご酒などは控え、適度な酒量で
- 🍵 飲酒をする場合は
 - 🍵 箸やコップは使いまわさないようにする
 - 🍵 座席の配置は斜め向かいに（正面や真横はなるべく避ける）
 - 🍵 会話する時はなるべくマスクを着用
 - 🍵 体調が悪い人は参加しない
 - 🍵 事業者版スマートライフ宣言やガイドライン実践店ステッカーを確認

事業者の皆様へのお願い

スマートライフ宣言や実践店ステッカーの掲示をお願いします





「とくしまウィンターブレイク」の設定



【概要】

新型コロナウイルス感染症対策分科会からの提言を受け、

政府から ①年末年始休暇の分散化 ②前後でまとまった休暇の取得 の呼びかけ

⇒年末年始に取得できる「特別休暇」を設定し、感染リスクの低減を図る(今年度限りの特別休暇)

【モデルケース】

| 日付 | 12/26(土) | 12/27(日) | 12/28(月) | 12/29(火) | 12/30(水) | 12/31(木) |
|-----------------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|
| パターンA(11連休+3連休) | 休日 | | 特別休暇 | 休日 | | |
| パターンB(9連休+3連休) | | | | | | |
| パターンC(6連休+6連休) | | | | | | |

| 日付 | 1/1(金) | 1/2(土) | 1/3(日) | 1/4(月) | 1/5(火) | 1/6(水) |
|-----------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| パターンA(11連休+3連休) | 休日 | | | 特別休暇 | 特別休暇 | |
| パターンB(9連休+3連休) | | | | 特別休暇 | 特別休暇 | 特別休暇 |
| パターンC(6連休+6連休) | | | | | | 特別休暇 |

| 日付 | 1/7(木) | 1/8(金) | 1/9(土) | 1/10(日) | 1/11(月) |
|-----------------|--------|--------|--------|---------|---------|
| パターンA(11連休+3連休) | 休日 | | | | |
| パターンB(9連休+3連休) | | | | | |
| パターンC(6連休+6連休) | | | | | |

テレワーク先進県・徳島ならではの

分散休暇×テレワーク で更なる『密』回避

ワーケーションの
試行的実施にも挑戦

期間限定でルールを緩和

(「最低週1日の出勤」「実施場所を自宅に限定」を撤廃)

【モデルケース+テレワーク】

| 日付 | 12/26(土) | 12/27(日) | 12/28(月) | 12/29(火) | 12/30(水) | 12/31(木) |
|-----------------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|
| パターンA(11連休+3連休) | 休日 | | 特別休暇 | | 休日 | |

| 日付 | 1/1(金) | 1/2(土) | 1/3(日) | 1/4(月) | 1/5(火) | 1/6(水) |
|-----------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| パターンA(11連休+3連休) | 休日 | | | 特別休暇 | 特別休暇 | テレワーク |

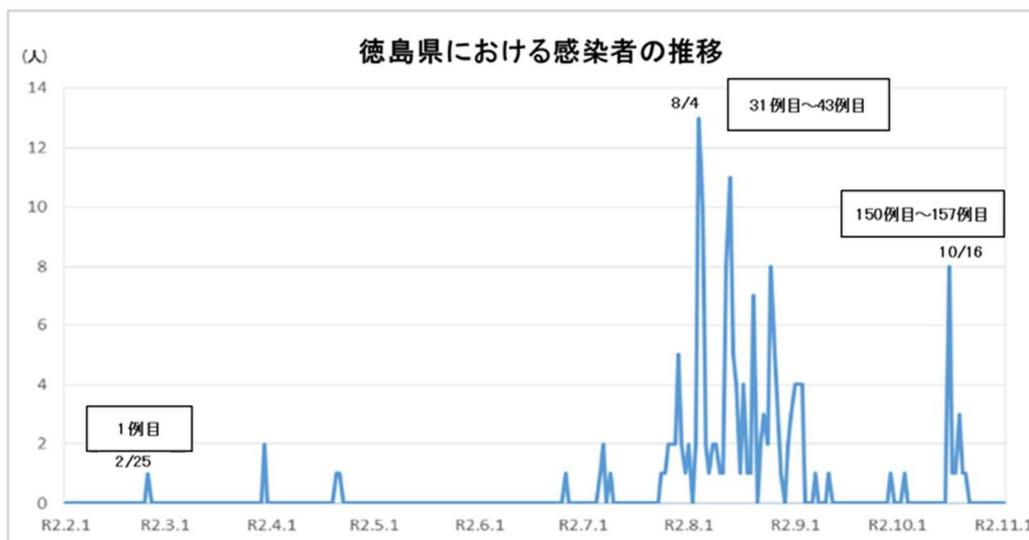
| 日付 | 1/7(木) | 1/8(金) | 1/9(土) | 1/10(日) | 1/11(月) |
|-----------------|--------|--------|--------|---------|---------|
| パターンA(11連休+3連休) | テレワーク | テレワーク | | 休日 | |

最大17日間の出勤抑制

令和 2 年 11 月 5 日
保 健 福 祉 部

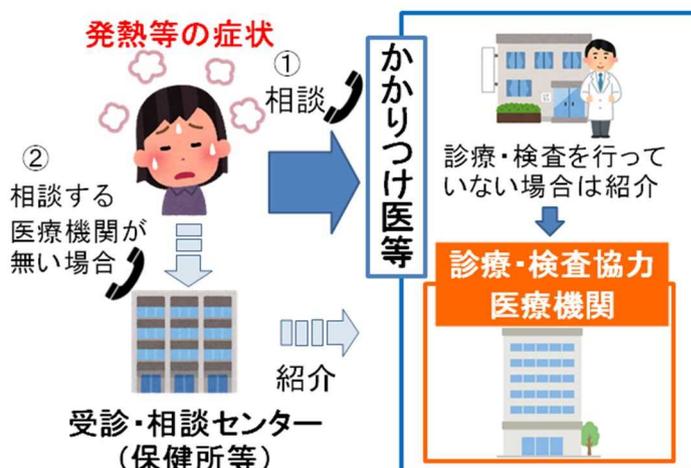
1 感染状況について

- ・ 県内では10月に、大学生によるクラスターが発生。
現在は、感染拡大も落ち着き、小康状態。
- ・ 11月4日、徳島大学に対して「安全宣言」を発出。
- ・ 全国的には、8月第1週をピークとして減少した後、ほぼ横ばいであったが、10月以降、微増傾向。また、人の移動が活発化していることにも留意が必要。
- ・ 今後、冬の到来とともに感染拡大も懸念され、油断は禁物。



2 検査・受診体制について

- ・ 季節性インフルエンザとの同時流行に備え、発熱患者等の診療・検査を実施する「診療・検査協力医療機関」を指定し、11月9日（月）から運用開始。
- ・ 今後、まず身近な「かかりつけ医」に電話相談していただき、その医療機関、もしくは、かかりつけ医から紹介された「診療・検査協力医療機関」を受診。



3 検査需要・検査能力について

- ・ 季節性インフルエンザ流行期を踏まえ、国の指針に基づき、ピーク時における検査需要見込みは、「1日最大3,500件」。
- ・ 検体採取は新たな体制における「診療・検査協力医療機関」及びドライブスルー方式の「地域外来・検査センター（東部2か所、南部1か所、西部1か所）」で実施
- ・ 抗原定性検査や抗原定量検査、保健製薬環境センターや大学・医療機関、さらには民間検査機関によるPCR検査により、検査需要を十分にカバーできる検査能力を確保。

新型コロナウイルス感染症に関するPCR等検査体制の状況

【検査需要】

| | 最大（ピーク時） |
|-------------------------|------------|
| 検査需要の見通し（合計） | 3,500（件/日） |
| 新型コロナウイルス感染症固有の検査需要 | 500（件/日） |
| インフルエンザの流行に伴う発熱患者等の検査需要 | 3,000（件/日） |

【検査（分析）の状況】

| | 抗原定性検査 | 抗原定量検査 | PCR検査 | 合計 |
|-------------------------|------------|----------|------------|------------|
| 検査能力（最大（ピーク時）_10月末）（合計） | 2,020（件/日） | 260（件/日） | 3,260（件/日） | 5,540（件/日） |
| 地方衛生研究所・保健所の検査能力 | 300（件/日） | 0（件/日） | 360（件/日） | 660（件/日） |
| 民間検査機関の検査能力 | 0（件/日） | 0（件/日） | 180（件/日） | 180（件/日） |
| 大学、医療機関等の検査能力 | 1,720（件/日） | 260（件/日） | 2,720（件/日） | 4,700（件/日） |

(2020年10月時点)

新型コロナウイルス感染症の“いま”についての10の知識

新型コロナウイルス感染症の患者数・病原性

1. 日本では、どれくらいの人新型コロナウイルス感染症と診断されていますか。
2. 新型コロナウイルス感染症と診断された人のうち、重症化する人や死亡する人はどれくらいですか。
3. 新型コロナウイルス感染症と診断された人のうち、重症化しやすいのはどんな人ですか。
4. 海外と比べて、日本で新型コロナウイルス感染症と診断された人の数は多いのですか。

新型コロナウイルス感染症の感染性

5. 新型コロナウイルスに感染した人が、他の人に感染させる可能性がある期間はいつまでですか。
6. 新型コロナウイルス感染症と診断された人のうち、どれくらいの人他の人に感染させていますか。
7. 新型コロナウイルス感染症を拡げないためには、どのような場面に注意する必要がありますか。

新型コロナウイルス感染症に対する検査・治療

8. 新型コロナウイルス感染症を診断するための検査にはどのようなものがありますか。
9. 新型コロナウイルス感染症はどのようにして治療するのですか。
10. 新型コロナウイルスのワクチンは実用化されているのですか。